

# 【外国語・小6・「Unit6 Let's think about our food」①

## 育成を目指す資質・能力

«本時のねらい»

生き物の生態を聞き取ってスライドを並び替える活動を通して一般動詞のliveやeatを用いた表現を理解し、生き物の生態を紹介することができる。

## ICT活用のポイント

- 既習表現の反復・定着
- リスニングによる内容と表現の理解
- 生き物の生態の紹介による学習した表現の定着

【つかむ】

前時に学習した表現を復習し、本時のめあてをつかむ。

【追究する】

- ・生き物の生態を聞き取り、正しくスライドを並び替える
- ・生き物の生態の紹介文を録音し、スライドに保存する。

【まとめる】

本時の学習内容を振り返る。

## 事例の概要

〈単元の課題〉

自分の好きな生き物についてALTに紹介しよう。

既習表現の復習・定着を図るため、**文書作成ソフト**を活用し、口頭練習をする。

〈本時のめあて〉

生き物の生態を知り、英語で紹介できるようにしよう。

## 事例におけるICT活用の中心場面

- 生き物の生態を紹介する表現のリスニング  
**学習支援ソフト**を用いて「問題」「動物」「すみか」「食べ物」の各スライドで紹介している内容を聞き取る。
- スライドを用いて生き物の生態を紹介  
**学習支援ソフト**を用いて生き物の生態の紹介文を録音し、最後のスライドに保存する。
- 学習支援ソフト**を用いて振り返りをさせることによって、児童同士で振り返りの共有ができるようにする。

# 【小学校・6年・外国語・Unit6 Let's think about our food】②

【事例におけるICT活用の場面①】

## 単元のめあてに向けて、伝える内容と表現を理解するインプット活動



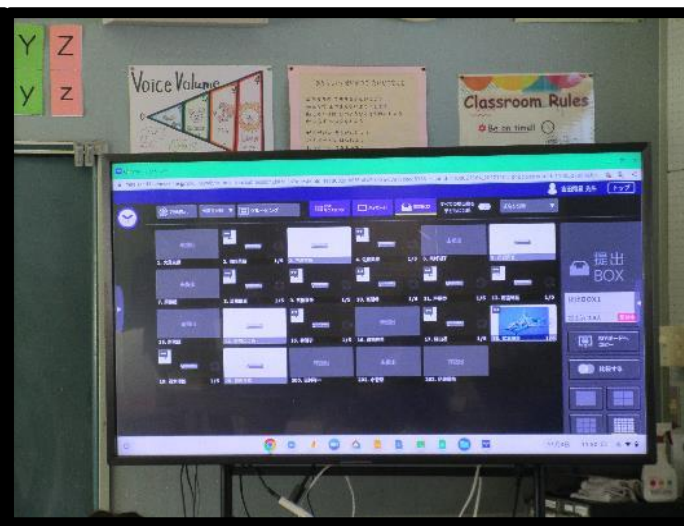
学習支援ソフトを用いて、一般動詞のliveやeatを用いた生き物の生態についての説明を聞きながら、ランダムになっているスライドを生き物別に正しく並べ替えた。児童はICT端末で個別に説明を聞くことによって、画像を見ながら内容が理解できるまで何度も繰り返し聞く姿が見られた。並び替え活動を行うことにより、教師は児童のリスニングの理解度を把握しやすく、個別に支援しやすくなっていた。

### 活用したソフトや機能

- 文書作成ソフト
- 学習支援ソフト  
(データ受信・提出、音声聞き取り・録音、一覧表示)

【事例におけるICT活用の場面②】

## 理解した表現を用いて自分の言葉で表現していくアウトプット活動



正しく並べた生き物のスライドについて、聞き取った表現を活用して児童自身が説明するのを録音し、スライドの最後に追加した。スムーズに紹介できるように、モデル文を聞き返す児童も見られ、アウトプットするための表現理解を深めていた。録音した紹介文を提出し、代表児童のよい点等を意見交流しながら共有することで、発表の際のポイントに気付くことができていた。